



ほたるの里から長崎をかえよう!!

千人の集い

ミニ
コンサート
あります♪



加藤登紀子(かとうときこ)

1965年東大在学中に第2回日本アマチュア
シャンソンコンクールに優勝し歌手デビュー。
「ひとり寝の子守唄」「百万本のバラ」などヒット
曲がある。宮崎駿監督の『紅の豚』(1992年)で
は声優としての魅力も発揮した。
公式ホームページ <http://www.tokiko.com>

石木ダム問題は川棚町を舞台にした大型公共事業で、
水没予定地に住んでいる住民だけの問題ではありません。
ほたるの里にダムが必要なのか、多彩なゲスト
と共に考えましょう。

日時

2018年5月6日(日)

開場13:30, 開始14:00

会場

川棚町公会堂(裏面に地図あります)

長崎県東彼杵郡川棚町中組郷1506

入場料

1,000円(チケット優先)

ゲスト

加藤登紀子(歌手)

嘉田由紀子(前滋賀県知事、元環境社会学会会長)

今本博健(京都大学名誉教授、河川工学)

鎌仲ひとみ(映画監督)

山田英治(映画監督)

渡辺洋子(ハッ場あしたの会)

主催
問い合わせ

ほたるの里から長崎をかえよう!!千人の集い実行委員会

TEL 090-9608-4333 田代(長崎地区)

090-6171-5810 松本(佐世保地区)

090-4519-2528 炭谷(東彼地区その他)

FAX 020-4668-3744

MAIL tsuchi_tk@ybb.ne.jp

ほたるの里から長崎をかえよう!! 千人の集い



嘉田由紀子(かだゆきこ)

前滋賀県知事、元環境社会学会会長

環境社会学者として1970年代から琵琶湖と人びとののかかわりを研究。琵琶湖博物館総括学芸員、京都精華大学教授を経て、2006年から2014年まで滋賀県知事。6つのダムの凍結・中止、ダムに頼らない「流域治水条例」を全国で初めて実現。



今本博健(いまもとひろたけ)

京都大学名誉教授

専門は河川工学。2001年に設置された淀川水系流域委員会で「ダムは原則として建設しない」との提言をとりまとめた。ダムに頼らない治水を実現するには基本高水を設定しない「非定量治水」に転換すべきと提唱している。



鎌仲ひとみ(かまなかひとみ)

映像作家

核や被ばく、原発の問題を入口に、人の命や暮らしを見つめるドキュメンタリー映画を世に送り出し続けている。「ヒバクシャ世界終わりに」「六ヶ所村ラプソディー」「ミツバチの羽音と地球の回転」(核を巡る3部作)「内部被ばくを生き抜く」。この4本は国内外3000ヶ所で上映。最新作「小さき声のカノン」は世界8カ国で上映。多摩美術大学非常勤講師。ぶんぶんフィルムズ代表。



山田英治(やまだえいじ)

ソーシャルクリエイティブプロデューサー/映画監督

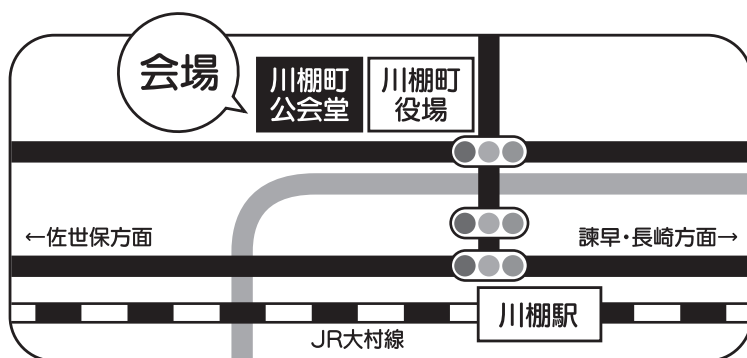
早稲田大学政経学部卒業後、(株)博報堂にコピーライターとして入社。CMプランナーとして数々のTVCMを制作。2000年より映画制作をスタート。「鍵がない」(つぐみ、大森南朋出演)で劇場公開デビュー。脚本家としてNHK「中学生日記」に参加。ラジオ番組の構成、作詞など、多岐にわたる活動を展開。2011年の東日本大震災後は、社会課題をクリエイティブのスキルを活用して解決していくソーシャルクリエイティブプロデューサーとして様々な社会テーマの広報やコンテンツ開発、地方自治体のブランディングを担当。2018年4月より独立。



渡辺洋子(わたなべようこ)

群馬県在住。2002年～ハッ場ダムを考える会事務局

06年、コンサート『加藤登紀子と仲間たちが唄うハッ場命の輝き』を契機に発足したハッ場あしたの会事務局。共著に「ハッ場ダム 過去・現在・未来」(岩波書店)。



出来るだけ公共交通のご利用をお願いします。またマイカーでご来場の際は、乗り合わせをお願いします。

●この集いの運営経費の 資金カンパをお願いします。

振込先:長崎県央農業協同組合

川棚支店 普通口座

口座名:石木川とほたるの里を守る会

口座番号:0066043

主催
問い合わせ

ほたるの里から長崎をかえよう!!千人の集い実行委員会

TEL 090-9608-4333 田代(長崎地区)

090-6171-5810 松本(佐世保地区)

090-4519-2528 炭谷(東彼杵地区その他)

FAX 020-4668-3744

MAIL tsuchi_tk@ybb.ne.jp